

# KASTHALL

KASTHALL 施工要項書

2016

<http://www.kasthall.jp>





## CONTENTS : 目次

---

### 施工要項書-1 直貼り（全面接着）工法

---

- (イ) 平織： …… Page 1～2  
アルファ ベータ ゴルフ マクロ メランジェ  
Alfa & Beta, Golf, Macro Melange
- (ロ) 平織： …… Page 3～4  
アンドリュー  
Andrew

### 施工要項書-2 フェルト・グリッパー工法

---

- (イ) タフテッド： …… Page 5～7  
クラシック マヤ タイルズ ウェルヴェット  
Classic, Maja, Tiles, Velvet
- (ロ) シャフト・ウーブン： …… Page 8～10  
アルカッド バルドー チャールズ ドリス エステル  
Arkad, Bardot, Charles, Doris, Esther,  
グレタ グース アイ アイコンス グース アイ  
Greta, Goose Eye ICONS, Goose Eye XL,  
ヘッゴ イングリッド ルーシー マロッコ リタ スティナ  
Häggå, Ingrid, Lucy, Marocco, Rita, Stina

# 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
wall-to-wall carpets FROM Kasthall

## 施工要項書-1 (イ)

### 直貼り（全面接着）工法

(イ) 平織：Alfa & Beta, Golf, Macro Melange

#### 1. 施工前の準備

作業をスムーズに行うために室内の環境調整、床下地の調整が必要になります。

室内の作業に適切な室温、湿度の設定や十分に乾燥した不陸のない床下地等が大切なポイントとなります。作業前に床の乾燥状態やクラックや凹凸がないかチェックし、必要な場合は適切な仕上げ処置を施し、施工に支障をきたさないようにしてください。また床のケレン、清掃等も十分行ってください。(床の不陸や大きなクラック等の調整は左官専門業者にご相談下さい。)  
作業場所の適正環境は、施工時の前後の各 72 時間、日夜に渡り最低床下地温で 15 度℃、室内温 18 度℃、また湿度 65%以下とします。また、床暖房仕様の床下地の場合には、同様に、施工時の前後各 72 時間に渡り、床暖房の温度を 20 度℃以下に保ってください。

既存の床仕上げ材の上に施工する場合は、床材が下地にしっかり接着または固定されているか確認してください。また既存床材表面のワックス等は十分に除去してください。そして床材の表面が平らになるよう処理してください。なお、特殊な床下地の場合には都度ご相談ください。

#### 2. 施工ガイド

- 裁断の前に必ずカーペットの状態が、問題ないかどうか確認してください。万一何か商品に欠陥が見つかった場合には、裁断する前に必ず販売店まで連絡し、ご相談ください。裁断後の商品のクレームは受けつけられませんので、ご了承ください。

(許容範囲規定内の色の差や織りの目の曲がり、ゆがみ等は商品の欠陥の対象とはなりませんので、ご了承ください。)

施工性を高めるために、使用するカーペット材料及び接着剤を、約 48 時間その場所に置き、室内の環境に馴染ませてください。

また、カーペットを複数巾敷き詰める場合には、全フロアー、全室同一方向になるように、カーペットを並べるよう推奨いたします。特に同一室内では必ず同じ方向に並べて敷き詰めてください。

- カーペット巾縁の裁断は長めのスチール定規を使用し、シャープなカーペット専用カッターにて行ってください。また長い距離の裁断の場合には、チョークラインを引き、専用の目地カッター（ループパイル・カッター）等を使用しても結構です。巾同士のジョイント部がきれいにカットされているか、2 巾並べて確認してください。



# 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
wall-to-wall carpets FROM Kasthall

## 施工要項書-1 (イ)

### ● 推奨施工方法 直貼り（全面接着工法）

接着剤：十分に乾燥した、平滑で清掃された床下地全面に接着剤を塗布します。

推奨する接着剤として、一般的な施工の場合、接着剤は **WF ティラ- 2055**、糊ハケは **替刃 B1** を推奨いたします。（いずれも関西フェルトファブリック社扱い）

初期接着が重要になりますので、接着剤のオープンタイム、塗布量を十分考慮しカーペットの裏全面にむらなく、十分に付着するようにします。

カーペットをかぶせた後は、キッカー等で巾寄せ等調整しながら、ジョイント部を手で押さえ、ジョイントが目立たないように仕上げていきます。カーペットを被せた後はすぐに、ローラーで十分に圧着してください。注意点としてジョイント部をハンマーなどでこすらないようにしてください。摩擦熱によりダメージが生じる原因となります。

### ● 切り込み

接着確認後、トリマーや専用カッター等でカーペットの端の余分な部分を切り取り、ハンドローラーで圧着します。なお、カーペット巾に対する直角方向の裁断部はほつれ易いので、シーミング糊等を塗布します。

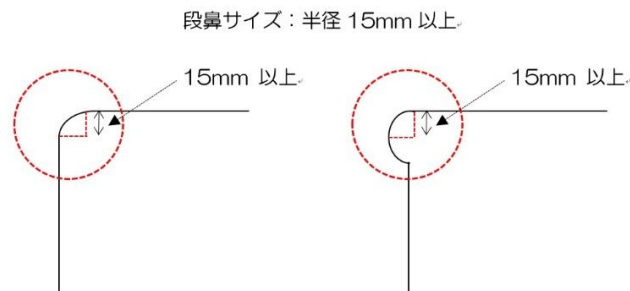
### ● ドア部分の処理

可能な限り、カーペットの長さ方向は切断せず、廊下から室内へと続けて敷き詰めてください。

「縦はぎ」は、ほつれが生じ易いため、いずれの場合にも避けるべきですが、やむを得ずドア下等で切断しなければならない場合には、ジョイントはドアの真下とし、接合部分の縁は畝の谷部をカットし、ほつれ止め用シーム液で処理し、目を合わせながら丁寧にジョイントします。また、見切り金物等を合わせてご使用ください。

### ● 階段の敷き詰め方法

階段の段鼻部の角を、少なくとも半径 15mm の均一な丸みを付ける事が重要です。カーペットは段ごとに粗切りし、段とカーペットの裏面に両面接着剤を塗布し、一定のオープンタイム後に上段から下へとかぶせ、圧着します。敷き詰め後に段の輪郭に従って切り込んで、余分な縁を取り除きます。



# 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
wall-to-wall carpets FROM Kasthall

## 施工要項書-1 (□)

### 直貼り（全面接着）工法

(□) 平織：Andrew アンドリュウ

床下地に関しては施工要項書-1（イ）に準じます。また、施工上のトラブルを防ぐために、前もってカーペットを施工場所の環境になじませなければなりません。そのため施工前に 12 時間はカーペットを室内で広げ、仮敷きする必要があります。

### 1. 施工前の準備及び手順

他の<sup>カスタール</sup>KASTHALL社のカーペット同様に、敷き詰めの場合には必ず同ロットの製品を使用してください。また、断ち切りしたカーペットを並べる際には、色むら等を防ぐために毛足の方向を揃えなければなりません。カーペットのミミの部分<sup>ミミ</sup>を付けたままで広げることで、その判断が容易になります。（ミミの部分には別色の糸が織り込んである）

<sup>トム</sup>TOM及び<sup>アンドリュウ</sup>ANDREWの敷き詰めの際に、長手方向のミミ（保護用の縁）をそれぞれ切断する場合には、必ずパイルの溝で行ってください。カットの位置は縁から 1.5~2cmとします。その際には作業を容易にするために、専用シーム（目地）カッターを使用するようお願いいたします。織り目の溝に沿って切断してください。また、ほつれの原因ともなりますので、縦地糸は絶対に切らないでください。当然ながら、柄物に付いては柄合わせのために、柄のリピートを考慮して裁断してください。

### 2. 施工ガイド

#### ● 敷き詰め

粗切りし、レイアウトに従って各カーペットロールを広げた後は、常に「折り返し」工法で施工します。カーペットの巾を長手方向に沿ってめくり返して、床下地に接着剤を塗布します。1巾目を全体の 2/3 ほどめくり返し、続いて隣接する 2巾目は巾の 1/3 をめくり返します。指定のハケ歯 A2 を使用し、弧を描くように均一に床下地に塗布します。推奨する接着剤として、一般的な施工の場合、接着剤は **WF ティラ- 2055**、を推奨いたします。（いずれも関西フェルトフアブリック社扱い）

初期接着が重要になりますので、接着剤のオープンタイム、塗布量を十分考慮しカーペットの裏全面にむらなく、十分に付着するようにします。

2巾目以降も同じ手順で塗布し、最終的にはカーペット全体をむら無く撫で付けるか、50kg タイプの大型ローラーにて圧着することが非常に重要です。



# 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
*wall-to-wall carpets FROM Kasthall*

## 施工要項書-1 (口)

### ● 注意事項

特にこのタイプの平織りカーペットは、接着剤を塗布する際には糊ハケの替え刃 A2 を使用しますが、薄手で織目が粗いため 10 分程度のオープンタイムを必ず取り、接着剤の様子を見ながら被せて作業を始めてください。オープンタイムが不十分ですと、被せた後の作業中に、接着剤がパイル層まで染み出る可能性がありますので、気を付けて下さい。

ジョイント部分はニキッカーやストレッチャー等で隙間を詰めておさめますが、そのような道具が無い場合でも、一目重ねて敷き詰め、両縁を内側に押し込んでハンドローラーで圧着するのも有意義な工法です。

### ● 柄リピートの誤差について

柄リピートのあるカーペットを敷き詰める際には、必ず適切なストレッチャー等を使用しなければ柄合わせは出来ませんのでご注意ください。

またカーペットは織物ゆえの特質で柔軟性もあり、そのため広範囲に敷き詰めた場合に、歪みが見られることもあります。

このような誤差等はこの織物の性質上起こりうる現象でもあり、柄合わせも正確には出来ない場合もございますので、あらかじめクライアントにはその旨お伝えするようお勧め致します。



# 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
wall-to-wall carpets FROM Kasthall

## 施工要項書-2 (イ)

### フェルト・グリッパー工法

(イ) タフテッド : Classic, Maja, Tiles, Velvet  
クラシック マヤ タイルズ ヴェルヴェット

床下地に関しては施工要項書-1 (イ) に準じます。

#### 1. 施工前の準備

図面上に敷き詰めプランに基づきロール巾の割付をします。その際に敷き詰め方向、柄合わせ、ジョイントの位置などを考慮します。また室内でのジョイントの位置は人の歩行動線に沿った方向にしてください。縦はぎジョイントは避けてください。またパイルの毛並みの方向を同じ方向に揃えてください。(巾を広げるに際し、メインの窓に向き合うようにして敷き詰めるのも、大切な選択肢の一つです。)

#### 2. 施工ガイド

グリッパーはシングル (25mm) またはセミダブル (32mm) を使用し、9m以上の巾あるいは長さのある部屋については、ダブル (45mm) グリッパーを使用してください。

また、ピンの長さもメーカーにより 3mm、4mm、5mmと揃っていますので、使用するカーペットの厚みに応じて選択してください。

グリッパーは、壁または巾木から 5mm程度離すか、カーペットの厚みから最低 3mm差し引いた分、離して打ち込んでください。フェルトアンダーレイは割付に従い、グリッパーの内側の床に、ズレ止めの糊を部分的に塗布し敷き詰めます。(通常 8mmニードルフエルトが一般的ですが、用途目的により数種類あります) この場合、フェルトはカーペットジョイントに対し直角方向に敷きます。(ジョイントが重ならないため) (写真1)



写真1





## 施工要項書-2 (イ)

### ● カーペット敷き詰め

敷き詰めプランに基づき、カーペットを広げて行きます。カーペットパイルの毛並みの方向が揃って並べてあるかを、再確認します。これは逆に並べると色調が違って見えますので、それを避けるための確認です。またその際にカーペットに不良箇所等、問題が無いかもチェックしてください。カーペットの厚みを考慮しながら、ニーキッカーのピンの長さを調整し、使用時にカーペットにダメージが起きないように注意してください。

なお、ニーキッカーやストレッチャーでテンションを掛ける場合には、メインは継ぎ目方向（縦方向）でなければなりません。

ニーキッカーでカーペットをグリッパーにしっかり固定し、順次各方向にテンションを掛けながら、全体のたるみやしわを伸ばします。

壁際の余分な部分はカーペットトリマー等で切り取り、端をステアツールや目打ちで壁とグリッパーとの隙間に押し込んで仕上げます。

### ● 裁断と接着（ほつれ止め）

裁断に際しては、真っ直ぐな切断面を得るために、シーミング・カッター（ループパイル・カッター、クッションバック・カッター等）を使用してください（写真2）。カーペットカッター等で切断すると、前者のようなきれいな仕上がりが出来ませんので、極力避けてください。



写真2

切断後は切断面全面に、ほつれ止めのシーム剤を塗布してください（オルコン・ファーストロック等）。塗布部分は、基布からパイルの下部2mmまでとし、接着剤が表面に出ないように注意します。さらに、指でその上を撫で付け接着剤を内部まで浸み込ませます（写真3）。



写真3



## 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
*wall-to-wall carpets FROM Kasthall*

### 施工要項書-2 (イ)

- カーペットのジョイント (巾継ぎ)

カーペットを並べて敷き、キッカーで接合部がぴったり合うように調整します。

ジョイントはヒートボンド・アイロンまたは電子アイロン等にて接合し、用途に合ったシーミングテープを使用します。(住宅用、コントラクト中歩行用、コントラクト重歩行用、電子アイロン用クールスーパー等)

- 階段の敷き詰め方法

室内の敷き詰め工法と原則的には同じですが、テクニックの面で多少異なります。階段への施工では、グリッパーは踏面の奥側、蹴込み面の下部に打ち付けます。フェルトは段鼻にかぶるように敷きます。この際、蹴込みの両側にはグリッパーは使用しません。

曲線の階段の場合には、より複雑な敷き詰め方法となりますので、踏面、蹴込みごとに型紙を使用して裁断するようお奨めします。

なお、階段部は平面に比較して、カーペットの磨耗が激しいので、商品の選択に当たっては重歩行対応の高品質のものをお選びください。

- 施工後のメンテナンス

カスタール社のタフテッドカーペットのパイルは、ほとんどがウール素材の製品となっています。そのため新たに施工されたカーペットからは、一定期間「遊び毛」が抜け落ちてきますが、これはニューウール製品の特質ですので問題はございません。毎日掃除機 (カーペットモード設定) を掛けることによって、この期間を短縮できます。



# 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
wall-to-wall carpets FROM Kasthall

## 施工要項書-2 (□)

### フェルト・グリッパー工法

(□) シャフト・ウーブン : アルカッド Arkad, バルドー Bardot, チャールズ Charles, ドリス Doris, エステル Esther, グレタ Greta,  
グース アイ アイコンズ Goose Eye ICONS, グース アイ Goose Eye XL, ヘッゴ Häggå, イングリッド Ingrid,  
ルーシー Lucy, マロッコ Marocco, リタ Rita, スティナ Stina

床下地に関しては施工要項書-1 (イ) に準じます。

#### 1. 施工前の準備

図面上に敷き詰めプランに基づきロール巾の割付をします。その際に敷き詰め方向、柄合わせ、ジョイントの位置などを考慮します。また室内でのジョイントの位置は人の歩行動線に沿った方向にしてください。縦はぎジョイントは避けてください。またパイルの毛並みの方向を同じ方向に揃えてください。(巾を広げるに際し、メインの窓に向き合うようにして敷き詰めるのも、大切な選択肢の一つです。)

カーペットの接合部については、縁「ミミ」はカットせずそのまま接合ください。

#### 2. 施工ガイド

グリッパーはシングル (25mm) またはセミダブル (32mm) を使用し、9m以上の巾あるいは長さのある部屋については、ダブル (45mm) グリッパーを使用してください。

また、ピンの長さもメーカーにより 3mm、4mm、5mmと揃っていますので、使用するカーペットの厚みに応じて選択してください。

グリッパーは、壁または巾木から 5mm程度離すか、カーペットの厚みから最低 3mm差し引いた分、離して打ち込んでください。フェルトアンダーレイは割付に従い、グリッパーの内側の床に、ズレ止めの糊を部分的に塗布し敷き詰めます。(通常 8mmニードルフエルトが一般的ですが、用途目的により数種類あります) この場合、フェルトはカーペットジョイントに対し直角方向に敷きます。(ジョイントが重ならないため) 〈写真1〉



写真1



## 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
wall-to-wall carpets FROM Kasthall

### 施工要項書-2 (口)

#### ● カーペット敷き詰め

敷き詰めプランに基づき、カーペットを広げて行きます。織り方向が揃って並べてあるかを、再確認します。これは逆に並べると色調が違って見えますので、それを避けるための確認です。またその際にカーペットに不良箇所等、問題が無いかもチェックしてください。カーペットの厚みを考慮しながら、ニーキッカーのピンの長さを調整し、使用時にカーペットにダメージが起きないように注意してください。

なお、ニーキッカーやストレッチャーでテンションを掛ける場合には、メインは巾継ぎ方向（縦方向）でなければなりません。

ニーキッカーでカーペットをグリッパーにしっかり固定し、順次各方向にテンションを掛けながら、全体のたるみやしわを伸ばします。

壁際の余分な部分はカーペットトリマー等で切り取り、端をステアツールや目打ちで壁とグリッパーとの隙間に押し込んで仕上げます。

#### ● カーペットのジョイント（巾継ぎ）

カーペットの接合部については、縁「ミミ」はカットせずそのまま接合ください。〈写真2・写真3〉



写真2



写真3

カーペットを並べて敷き、キッカーで接合部がぴったり合うように調整します。

ジョイントはヒートボンド・アイロンまたは電子アイロン等にて接合し、用途に合ったシーミングテープを使用します。（コントラクト中歩行用、コントラクト重歩行用、電子アイロン用クールスーパー等）

#### ● 階段の敷き詰め方法

室内の敷き詰め工法と原則的には同じですが、テクニックの面で多少異なります。階段への施工では、グリッパーは踏面の奥側、蹴込み面の下部に打ち付けます。フェルトは段鼻にかぶるように敷きます。この際、蹴込みの両側にはグリッパーは使用しません。

曲線の階段の場合には、より複雑な敷き詰め方法となりますので、踏面、蹴込みごとに型紙を使用して裁断するようお奨めします。



## 2016 KASTHALL 施工要項書

FITTING INSTRUCTIONS FOR  
*wall-to-wall carpets FROM Kasthall*

### 施工要項書-2 (口)

なお、階段部は平面に比較して、カーペットの磨耗が激しいので、商品の選択に当たっては重歩行対応の高品質のものをお選びください。

#### ● 施工後のメンテナンス

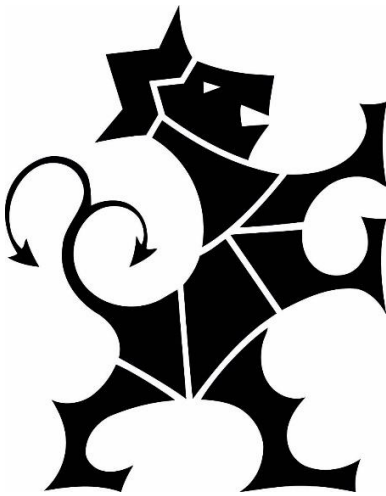
カスタール社のシャフト・ウーヴンカーペットは、ほとんどがウール素材の製品となっています。そのため新たに施工されたカーペットからは、一定期間「遊び毛」が抜け落ちてきますが、これはニューウール製品の特徴ですので問題はございません。毎日掃除機（カーペットモード設定）を掛けることによって、この期間を短縮できます。

注) しばらく使用された後、再度全体のたるみやしわを伸ばす必要がある場合がございます。

以上は標準的な施工要項ですが、これらの指示を無視して施工された場合に生じる、いかなるダメージや問題に関するクレームは受け付けられませんので、ご了承ください。

また、これらの方法はあくまで標準的な施行方法ですので、疑問がある場合には、十分なテストを行い、最も適切な方法を採用されるようお奨めします。





KASTHALL 日本総代理店

EMC株式会社 〒190-0011 東京都立川市高松町 3-8-4 ファーレ TKT5F

TEL: 042-512-7291 FAX: 042-512-7292

info@emc-trading.jp <http://www.kasthall>